

4.16 子どもたちへの話

目に見えない「新型コロナウイルス covid-19」との戦いが続いています。

厄介なのは、目に見えないだけでなく、感染していても元気な人がいるところです。

私たちにできる防ぐ手段はマスクの着用。消毒。人との距離を保つこと。の三つ。

今言った、感染していても気づかずに普通の生活をしている人は、自分が人に移すと思わずに、普通の生活をします。周りの人も、警戒せず一緒に過ごします。

マスクを外して、ご飯を一緒に食べてしまいます。

仲の良い、知り合いなら、長い時間一緒にいます。

気づかないうちに、感染してしまいます。けれども、すぐに症状が出ません。全然でない人もいます。一週間から二週間後に頭痛や発熱やのどの痛みやせきなどが出る人もいます。

けれど、症状が出る数日前から、周りの人に移してしまいます。

そうして、どんどん感染者が増えて行っていました。

感染した人のうちの何人かは、肺炎という病気になり、入院しなければ治らなくなります。

人工呼吸器をつけなければ、呼吸ができない状態になります。そして何人かは、命を落としています。

現在感染が増えているウイルスは、10代から30代までの若い年齢の人がおよそ60パーセントと高い割合だと発表されています。

また、症状が出ない人は、家で家族に移してしまうこともあります。

ところが、今現在、重症になっても病院で診てもらえないかもしれないほど入院している人が大勢になっています。一体どうしたらいいのでしょうか。

そこで、考えてほしいことは、自分は元気だけど感染しているかもしれないと思ってください。

だから、マスクをきちんとして周囲の人に飛沫を飛ばさないようにしてください。そして、常に手を洗ってください。マスクを外す、給食やご飯のときは、口を開けないように静かに食べてください。

また、部活動について報道があるのは、マスクを外す場面があったり、接近してお互いの汗がかかったりすることがあるために活動を止められています。

すなわち、大切なお友達や、家族や先生たちと距離を開けて生活することを心がける必要があります。

今から、当分の間の学校の決まりを言います。

- 1, 放課後、用事がなく学校に残ることを中止します。
- 2, 部活動は、大阪府の指示により当分の間、休止します。

部員同士が別の場所に集まる活動ことも休止です。

一週間以内に公式戦がある部活は、顧問の先生の指示に従い、放課後一時間の活動とします。その時も、更衣やミーティングの持ち方も、場所や人との距離を注意して短時間で行ってください。

- 3, そしてすべての児童・生徒のみなさんをお願いします。

放課後などに、友達と一緒に行動する際も、マスクや手洗いを忘れず、家の中で何人かが一緒に長い時間過ごすことは中止してください。

何よりも、今現在は去年と違い、学校があります。授業も行えています。

みなさんが、朝、登校してきて、クラスで授業や学校生活ができています。

けれど、大阪の感染がどんどん増えているのは現実です。

これ以上、増え続けると、もっともっと学校生活ができにくくなっていきます。

大阪市の学校の中には、現在も休みになってしまった学校がいくつもあります。

厳しいこともあると思いますが、今は我慢しなければならない時です。

みんなが、安心して安全に生活できる時まで、先生たちの指示通りに我慢してください。

この後の、先生方からの連絡や、家庭へ配布するお手紙に書いていることをしっかりと守ってください。